

第32回 はっぴい発表会

11月11日(土)に、浦安市の特別支援学級の子もたちが日頃学習してきた成果を発表する「はっぴい発表会」が行われました。今年度は、堀江中学校に特別支援学級「11組」が新設され、小学校11校、中学校9校、全178名の児童生徒が参加しました。新しくなった市文化会館大ホールで、歌やダンス、楽器の演奏、劇、手話、英語など、それぞれが得意なことや繰り返し挑戦して身に付けたことを、堂々と発表しました。また、有志の生徒や特別支援学校の児童と一緒に参加するなど、みんながはっぴいな気持ちになる温かな発表会となりました。子どもたち一人一人がステージ上



力強いソーラン節

で輝き、大ホールに観客の温かな拍手が鳴り響きました。



司会：高洲中学校

司会生徒の感想

人前に出ることが苦手でしたが、みなさんの温かい雰囲気のおかげで、頑張ることができました。とても楽しかったです。



司会：見明川中学校



開会セレモニー



only one みんな違って仲良し



息の合った楽器演奏



きれいなバルーン完成



構えも決まった和太鼓

参観者の声

感動し、涙が止まりませんでした。短期間の準備とは思えない息の合った発表は素晴らしいものでした。本当に拝見できて幸福です。

心温まる発表を見られてよかったです。どの学級も、その学校の良さや個性が出ていて素敵だと思います。今年は大ホールということで、演出も素敵でした。

今回初めてはっぴい発表会を見させていただきました。どの学校も一人一人にあった発表の仕方や演出の工夫が凝らされていて素晴らしいと思いました。来年も楽しみにしています。